第1回和光市新倉高齢者福祉センター指定管理者選定委員会 会議録

会議名	第1回和光市新倉高齢者福祉センター指定管理者選定委員会
開催日時	令和3年8月23日(月)午後1時30分~午後2時5分
開催場所	和光市役所502会議室
出席者	別紙出席者一覧のとおり
議事	1 応募団体の申請適格審査について
	2 指定管理者の候補予定者の選定方法及び選定基準について

1 開会

- 2 挨拶 大野保健福祉部長
 - ◆大野保険福祉部長より開会に際しての挨拶を行った。
- 3 委員会概要及び委員紹介
 - ◆委員会の概要説明、及び委員紹介を行った。
 - ◆これまでの選定の経過について説明した。経過は以下のとおり。

(1) 選定委員会設置要綱決定

6月30日(水)

(2) 公募要項決定

7月2日(金)

(3) 公募要項の配布(窓口配布、4法人に配付)7月5日(月)~8月5日(木)

(4) 質問書の受付(2法人より受付)

7月5日(月)~7月21日(水)

(5) 質問書の回答

7月30日(金)

(6) 応募書類の受付(1法人応募)

7月5日(月)~8月5日(木)

(7) 第1回指定管理者選定委員会開催

8月23日(月)13:30~14:05

(8) 第2回指定管理者選定委員会開催

8月23日(月)14:30~15:45

(公開ヒアリング実施、1法人)

4 議事

- (1) 応募団体の申請適格審査
 - ◆応募者は1者である旨を説明した。企業名は以下のとおり。

企業名:ミアヘルサ株式会社(当該施設、現指定管理者)

- ◆事務局より以下の内容を委員に説明後、承認を受け、応募者の適格性について確認された。
- ア 提出書類に関する審査

応募団体からの提出書類は必要書類を全て満たすものであった。

イ 応募団体の資格に関する審査

応募のあった1団体について、欠格事項への該当項目はないことを確認した。 なお、応募団体の暴力団及び暴力団員及びそれらと社会的に非難される関係の有 無について埼玉県警本部へ依頼。8月11日付けで該当なしとの回答を受領した。

- (2) 指定管理者の優先交渉権者の選定方法及び選定基準について
 - ◆事務局より以下内容を案として委員に説明後、承認を受け、選定については以下の 内容で行うこととなった。
 - ア 公開ヒアリングの実施

審査の正確性、選定手続きの透明性を図るため公開にてヒアリングを実施。 プレゼンテーション時間25分以内、質疑応答時間15分程度を予定。 事業者のプレゼン要員は5名程度を想定、傍聴人の上限は10名以内。

イ 選定基準(採点方法と基準点の設定)

各委員の持ち点を100点とし、選定の基準については以下の2点を満たすことを条件とした。

- ①各委員の総合得点を合計し、その評価点数の平均点が60点を超えている。
- ②60点数以上の評価点を、3分の2以上の委員(4人)がつけている。 条件を満たせない場合は、再公募を行うこととした。
- ウ 評価項目、配点及び評価のポイント
 - 1 指定管理者としての適正・・・35点
 - 2 管理運営計画の有効性 ・・・20点
 - 3 管理運営計画の効率性 ・・・10点
 - 4 適正性 ・・・20点
 - 5 施設の特性に関する事項・・・15点 合計100点

エ 優先交渉権者の決定

プレゼン終了後、選定基準に従い各委員が採点を行い、その評価を踏まえ合議により候補予定者を決定する。採点及び合議は非公開で実施。選定結果について市長報告を行うこととする。

5 閉会

- ◆事務局より午後2時30分から、第2回選定委員会を開催する旨を伝えた。
- ◆大野委員長が第1回選定委員会の閉会を宣言した。

別 紙

出席者一覧

1 和光市新倉高齢者福祉センター指定管理者選定委員会

(1) 委員長 保健福祉部 部長 大野 久芳

(2) 委員企画部部長中嶌裕猛

(3) 委員総務部部長 鈴木均

(4) 委員総合福祉会館館長 長坂裕一

(5) 委員 兵庫県立大学大学院経営研究科客員教授 馬袋 秀男

(6) 委 員 和光市生きいきクラブ連合会 会長 山﨑 岩男

2 事務局

(1) 長寿あんしん課 課長 田中 克則

(2) 長寿あんしん課 課長補佐 川口 暢

(3) 長寿あんしん課長寿支援担当 酒巻 智和

(4) 長寿あんしん課長寿支援担当 小林 真代